

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	南小国町くらし応援券発行事業	①全町民を対象に町内事業所等で使用できる商品券を配布することで、長期化するエネルギー及び食料品をはじめとする物価高騰等の影響により、様々な不便や経済的不利益等を被っている町民の家計を支援する。 ②79,430千円:町民向け商品券の換金分及び発行に係る印刷費等の諸経費の補助 ③商品券換金分76,000千円(20千円×3,800セット)、換金等に係る事務を行う商工会臨時職員の人件費1,095千円、商品券印刷費1,100千円、保険料50千円、切手・事務用品代178千円、郵便代1,007千円 ④全町民(約3,800人)	R7.12	R8.4以降
2	③消費下支え等を通じた生活者支援	令和7年度南小国町LPガス価格高騰対応支援金事業(第3弾・第4弾)	①町内でLPガスを使用されている住民等にエネルギー等の価格高騰の影響による生活支援として支援金7千円を給付 ②補助金:8,516千円 ③第3弾事業費:5,000千円(5,000円×1,000世帯) 第3弾事務費:1,216千円(1,216円×1,000世帯) 第4弾事業費:2,000千円(2,000円×1,000世帯) 第4弾事務費:300千円(300円×1,000世帯) その他財源内訳(県補助金:4,258千円) ④町内に居住するLPガス利用世帯	R7.6	R7.12
3	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	高齢者施設等物価高騰に伴う米の現物支給	①町内で高齢者(介護サービス利用者)に食事を提供する事業所に対し、米の価格高騰の影響による支援として米を現物支給する ②賄材料費:1,401千円 ③1,401千円(30kg単価19,200円×73袋) ④介護入所施設または通所介護事業所を運営している法人	R7.10	R8.3
4	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	高齢者施設等物価高騰対策補助金	①町内の介護事業所に対し、需用費(光熱水費・燃料費等)高騰の影響による負担軽減策として支援金を支給する ②補助金:2,386千円 ③【入所施設】 定員19人以下:180千円×1箇所=180千円 定員20~39人:600千円×1箇所=600千円 定員40~59人:1,122千円×1箇所=1,122千円 【通所介護事業所】 124千円×1箇所=124千円 【訪問介護事業所、居宅介護支援事業所】 90千円×4箇所=360千円 ④介護事業所を運営している法人	R7.10	R8.3
5	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	令和7年度南小国町燃料費等高騰対策事業	①原油・飼料等の高騰・高止まりが続く中で、農業者の支援を行うことで、農業者の生活を維持する。 ②農業者への補助金 ③R6の確定申告より、(肥料費、飼料費、動力光熱費、種苗費、素畜費、農業衛生費、諸材料費及び荷造運賃手数料)×5% 令和6年度実施事業の対象経費28,742,000円(169人分)×2割(令和5年からの増加見込)≒35,000千円 ④町内で農業を営む者 282件	R8.1	R8.4以降
6	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	令和7年度南小国町粗飼料活用事業	①飼料等の高騰・高止まりが続く中で、肥育農家の支援を行うことで、肥育農家の生活を維持する。 ②肥育農家への補助金 ③R6、R7の飼養頭数の平均頭数×平均多給給餌量×3,000円/100kg程度(粗飼料の産地で金額の調整あり) 全頭数85頭×平均給餌量1,300kg/100×3,000円≒3,400千円 ④町内の肥育農家 3件	R8.1	R8.4以降
7	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	令和7年度南小国町林業従事者等燃料費高騰対策事業	①原油・飼料等の高騰・高止まりが続く中で、林業従事者の支援を行うことで、林業従事者の生活を維持する。 ②林業従事者への補助金 ③R6の林業従事者の確定申告による燃料費合計約5,000,000円×30%及び林業事業体の燃料費×30%上限50万円×3事業所の合計3,000,000円 ④町内で林業に従事する者 40件	R8.1	R8.4以降
8	④消費下支え等を通じた生活者支援	南小国町LPガス価格高騰対応支援金事業(第5弾)	①町内でLPガスを使用されている住民等にエネルギー等の価格高騰の影響による生活支援として支援金3千円を給付 ②補助金:6,072千円 ③事業費:4,554千円(3,000円×1,518世帯) 事務費:1,518千円(1,000円×1,518世帯) その他財源内訳(県補助金:3,036千円) ④町内に居住するLPガス利用世帯	R8.3	R8.4以降

# 令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 熊本県 南小国町

## ■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	1億0130万円
うち令和7年度 交付決定額	1億0130万円 (100%)
うち令和8年度 交付決定額	－万円 (0%)
残額	－万円 (0%)

## ■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

### 生活者支援

#### ◆南小国町くらし応援券発行事業 事業費：7943万円 ※食料品特別加算を活用

全町民を対象に町内事業所等で使用できる商品券を1人あたり2万円分配布することで、長期化するエネルギー及び食料品をはじめとする物価高騰等の影響により、様々な不便や経済的不利益等を被っている町民の家計を支援する。

#### ◆南小国町LPガス価格高騰対応支援金事業（第5弾） 事業費：607万円

町内でLPガスを使用されている住民等にエネルギー等の価格高騰の影響による生活支援として支援金3千円を給付する。

### 事業者支援

#### ◆令和7年度南小国町燃料費等高騰対策事業 事業費：3500万円

原油・飼料等の高騰・高止まりが続く中で、町内の農業従事者へ令和6年度確定申告額に応じた補助金の支援を行うことで、農業従事者の生活を維持する。

#### ◆令和7年度南小国町林業従事者等燃料費等高騰対策事業 事業費：300万円

原油・飼料等の高騰・高止まりが続く中で、町内の林業従事者へ令和6年度確定申告額に応じた補助金の支援を行うことで、林業従事者の生活を維持する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定